

## 仕様書（超音波画像診断装置一式）

別紙1

## 【機器構成内訳】

品名	数量	単位
超音波画像診断装置	1	式
（構成内訳）		
超音波画像診断装置	1	台
成人用セクタトランスジューサ	1	本
血管用リニアトランスジューサ	1	本
血管用高周波リニアトランスジューサ	1	本
腹部用コンベックストランスジューサ	1	本
白黒プリンタ	1	台
富士フィルム Yahgee DICOM STRAGE接続	1	式
富士通 MWM接続	1	式
上記設置に必要な付属品	1	式

## 【調達物品の備えるべき技術的要件】

（性能及び機能に関する要件）
1 超音波画像診断装置については以下の要件を満たすこと。
1-1 画面表示モニタは対角15,6インチ以上の液晶ディスプレイであること。
1-2 本体または架台に3本以上同時挿入可能なポートを有すること。
1-3 本体ハードディスクは物理容量512GB以上有すること。
1-4 DICOM形式でのデータ出力機能を有すること。
1-5 無線LANに対応していること。
1-6 バッテリーを搭載しており、本体内蔵のバッテリーで30分、バッテリー搭載のコンパクトカートを使用時には2時間の駆動時間ができること。
1-7 移動時はLCD（蓋）を閉じるとスリープモードに移行し、LCD（蓋）を上げるとスリープモードを解除し起動可能であること。
1-8 断層モード、カラードプラモード、パルスドプラモード、連続波ドプラモード、Mモードを有すること。
1-9 断層モードにおいてボタン一つでゲインを最適化する機能を有すること。
1-10 装置に取り込んだ画像を画面上にサムネイル形式で表示する機能を有すること。
1-11 本システムは22MHzまでのトランスジューサ周波数に対応していること。

1-12 心臓用セクタトランスジューサについて、以下の要件を満たすこと。
1-12-1 2～4MHz の周波数帯域に対応していること。
1-12-2 セクタアレイ方式であること。
1-12-3 プローブ素子に単結晶素子を採用していること。
1-13 血管用リニアトランスジューサについて、以下の要件を満たすこと。
1-13-1 3～12 MHzの周波数帯域に対応していること。
1-13-2 リニアアレイ方式であること。
1-13-3 2D、ステアラブルPW ドプラ、High PRF ドプラ、カラードプラ、カラー・パワー・アンギオのモードを有すること。
1-14 血管用高周波リニアトランスジューサについて、以下の要件を満たすこと。
1-14-1 7～15MHzの周波数帯域に対応していること。
1-15 腹部用コンベックストランスジューサについて、以下の要件を満たすこと。
1-15-1 1～5 MHzの周波数帯域に対応していること。
1-15-2 コンベックスアレイ方式であること。
1-15-3 プローブ素子に単結晶素子を採用していること。
1-16 白黒プリンタが搭載していること。
(性能及び機能以外に関する要件)
2 その他については以下の要件を満たすこと。
2-1 搬入、配線及び調整等については、本院担当職員と相談のうえ適正に行なうこと。
2-2 物品の搬入、据付及び調整に要する経費は、受注者の負担とすること。